

地域で不足する外来医療機能を担うことを新規開業者へ求める

趣旨 地域に必要な外来医療提供体制の確保を進める

対象 一般診療所の新規開業者

新規開業者へ求めることとする
「地域で不足する外来医療機能」（和歌山医療圏）

臨時の予防接種への協力、病診連携への協力、
在宅医療、初期救急（夜間・休日）、
学校医、分娩取扱い、
産業医（海南・海草）、小児科（海南・海草）

手続き 開設時に、上記外来医療機能を担うかどうかの
報告書を保健所へ提出

↓
地域の協議の場で情報共有・確認

* 何も担う予定のない場合は、
協議の場でその理由を確認

取組期間 令和2年4月～

医療機器（CTとMRI）の共同利用

趣旨 医療機器の効率的な活用のため、
共同利用を推進する

対象 CT又はMRIを購入（更新を含む）する
医療機関

手続き 購入時に、共同利用計画を作成し、保健所へ提出

↓
地域の協議の場で情報共有・確認

* 共同利用を行わない場合は、
協議の場でその理由を確認

**稼働状況
の報告** 令和5年4月1日以降に購入したCT又はMRI
については、利用件数を年1回、所管する保健所
への提出が必要（毎年4月に報告）

※外来医療機能報告の対象医療機関（病院・有床診）は、
外来機能報告による報告をもって利用件数の報告に替えることができる

取組期間 令和2年4月～



外来医療計画は
県医務課ホームページに掲載
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/050100/d00209171.html>

1. 新規開業者の外来医療計画に係る実施予定の診療機能について

	開設日	医療機関			新規開業者へ求める事項のうち提供予定のもの					
		医療機関名	所在地（和歌山市）	診療科目	初期救急医療	在宅医療	公衆衛生機能	その他	いずれも実施しない	実施しない理由
1	R6. 3. 1	せたクリニック	岩橋 8 7 0 - 2	内科・消化器内科	—	—	✓	—	—	
2	R6. 4. 1	ホームケアクリニック 城北の杜	万町 7 番地 サピリア石倉ビル 3 階	内科・疼痛緩和内科	—	✓	✓	—	—	
3	R6. 5. 1	ひろみち内科クリニック	布引 7 2 3 - 1	内科・糖尿病内科・消化器 内科	—	✓	✓	—	—	

2. 外来医療計画に係る医療機器の共同利用について

計画書 届出日	医療機関														新規購入又は 更新する 医療機器の 種別・台数	設置予定日	共同利用 の有無	和歌山市保健所による調査結果について
	医療機関		病床機能報告による病床等（2022年7月1日現在）						医療機器の配置状況 （※2）		1日平均患者数（※1）							
	名称	所在地 （和歌山市）	病床数 合計	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	分類 なし	CT	MRI	入院 （一般）	入院 （療養）	外来	在宅	保守点検回数	画像情報等の提供に 関する方針		
R6.5.27	独立行政 法人労働 者健康安 全機構和 歌山労災 病院	木ノ本93 番1	303	50	253	—	—	—	64列 以上 2台	3.0ﾎﾟﾝｽｸ 以上 1台 1.5ﾎﾟﾝｽｸ 以上 3.0ﾎﾟﾝｽｸ 未満 1台	268	—	893.8	—	CT更新 （入替え） 1台 保守点検 4回	R6.12.31 デジタルデータで 提供	有	当該医療機関は、多数の外来診療科を有するだけでなく、救急医療や高度急性期及び急性期医療を主とした入院医療など多くの役割を担っている。 平成22年に導入されたCT装置がエンドオブサポートとなり、故障時の修理対応が困難になる。多くの患者が来院する中、救急医療等にも大きな影響を及ぼす可能性が考えられる。 依頼があればどの医療機関でも共同利用を行う予定である。
R6.6.5	和歌山県 立医科大学 附属病院	紀三井寺8 11-1	760	610	150	0	0	0	64列 以上 4台	3.0ﾎﾟﾝｽｸ 以上 1台 1.5ﾎﾟﾝｽｸ 以上 3.0ﾎﾟﾝｽｸ 未満 2台	594	—	1,558.0	—	CT更新 （入替え） 1台 保守点検 2回	R6.9.30 デジタルデータで 提供	有	当該医療機関は、多数の外来診療科を有するだけでなく、救急医療や高度急性期及び急性期医療を主とした入院医療など多くの役割を担っている。 今回、平成23年に導入したCT装置の老朽化及び診断精度向上のため更新にかける。多くの患者が来院する中、救急医療等にも大きな影響を及ぼす可能性が考えられる。 依頼があればどの医療機関でも共同利用を行う予定である。
R6.8.13	嶋病院	西中間町1 -30 中之島87 4-3 （R7.4.30移 転予定）	57	0	57	0	0	0	4列以 上16 列未満 1台	なし	35	—	40.0	7	CT更新 （入替え） 1台 保守点検 1回	R7.3.31 デジタルデータで 提供	有	当該医療機関は、R7.4に移転予定である。新規購入することで、被曝線量の低減や診断精度の向上等、多くのメリットが得られる。また、現在のCT装置は購入から10年以上が経過し、老朽化が見られる。修理時対応も困難となっており患者対応に影響を及ぼす可能性が考えられるため購入が必要と考える。 依頼があればどの医療機関でも共同利用を行う予定である。

※1 わかやま医療情報ネット「医療の実績・結果に関する事項」から抽出

※2 R5年医療施設静態調査から抽出

医療機器の共同利用に係る計画書

提出日 2024年 4 月 25 日

海南保健所長 様

開設者	住所	〒642-0002 電話番号 073-482-2500
	(ふりがな)氏名	医療法人 晃和会 理事長 深見 光樹

1 病院又は診療所の名称及び開設の場所

(ふりがな)名称	(いりようほうじん こうわかい たにぐちびょういん) 医療法人 晃和会 谷口病院
開設の場所	〒642-0002 電話番号 073-482-2500 和歌山県海南市日方 327-11

2 新規購入する医療機器

機器の種類	① CT (全てのマルチスライス CT 及びマルチスライス CT 以外の CT)		
	② MRI (1.5 テスラ未満、1.5 テスラ以上 3.0 テスラ未満及び 3.0 テスラ以上の MRI)		
	③ その他 ()		
購入する医療機器の製作者及び形式	キヤノンメディカルシステムズ(株) 全身用 X 線 CT 装置 Aquilion Start i		
設置日	2024 年 7 月 16 日	台数	1 台

3 共同利用の方法

共同利用の相手方の医療機関	① 別紙様式のとおり ② 医療機関で別途定める施設 (内容が分かる資料を添付すること) ③ その他 (利用を希望するすべての医療機関を対象とする)
保守、整備等の実施に関する方針	保守点検の年間計画における点検回数 (1) 回 (予定)
画像情報及び画像診断情報の提供に関する方針	① デジタルデータ (CD、DVD 等) で提供 ② 紙面による提供 ③ ネットワークを利用して提供 ④ その他 ()

注) 本計画書は、和歌山県が策定する外来医療計画を確認した上で作成してください。(和歌山県外来医療計画は、県医務課のホームページに掲載しています。また、県内各保健所でも確認できます。) なお、記載事項に関しては、地域における外来医療に係る医療提供体制の確保に関する協議の場において情報共有を行います。協議内容は、県ホームページ等で公表する場合があります。

和歌山県外来医療計画の内容を確認しましたか (□欄にチェック) 計画を確認した ☒開設者氏名 医療法人 晃和会 谷口病院
理事長 深見 光樹

海南保健所長 殿

当該医療機関は、内科全般を扱う地域に根差したきめ細かい医療を、小児から高齢者まで幅広く提供している。

この度、使用開始後14年が経過し、不具合も発生している為、装置老朽化に伴い、入替えが必要である。

また、最新の16列マルチスライス CT 装置を使用することで、

被ばくの低減および診療精度が向上されるだけでなく、

微細病変の早期発見にも寄与し、患者に大きなメリットが提供できる。

CT 更新後も、共同利用の医療機関のみならず、その他の医療機関から依頼があれば応じ、共同利用を行う予定である。